

ホンダコレクションホール企画展 **RALLY WORLD～日本の挑戦車たち～** Part1 黎明期編を9/12(木)より公開

ホンダコレクションホール初となるラリー特集。
 海外の過酷なラリーに挑戦してきた日本の5メーカー9台のマシンが登場。

森の中のモビリティテーマパーク ツインリンクもてぎ(栃木県茂木町)内のホンダコレクションホールでは、2019年9月12日(木)より、当館では初となるラリー車両の企画展「RALLY WORLD～日本の挑戦車たち～ Part1 黎明期編」を開催いたします。

地球上のあらゆる大地をステージにして過酷な環境下で行われるラリー。日本の多くの自動車メーカーは世界のさまざまなラリーに挑戦し、その経験をクルマづくりに活かしてきました。今回の企画展では黎明期編として、主に1970年から1980年代前半に活躍したラリーマシンをご紹介します。

1998年のオープン以来、Hondaの「技術の歴史」と「ものづくりへの情熱」、「チャレンジスピリット」を感じていただける2輪、4輪、汎用製品、レーシングマシン、国内外のよきライバル車などさまざまな車両約300台をご覧いただいたきたホンダコレクションホールの新たな企画展に、ご期待ください。

展示予定車両

下記のほか3台、計9台展示予定



日産 ダットサン 1000セダン 桜号(1958年)
 Photo: NISSAN HERITAGE COLLECTION



三菱 コルトギャラン 16LGS(1972年)
 Photo:三菱自動車工業株式会社



マツダ RX-7 Gr.B仕様ラリーカー(1984-86年)
 Photo:マツダ株式会社



三菱 スタリオン 4WD ラリー(1984年)
 Photo:三菱自動車工業株式会社



ホンダ パレードスポーツ GR-X Si ラリー仕様
 (1985年)



トヨタ セリカ ツインターボ(1985年)
 Photo:トヨタ博物館

ホンダコレクションホール企画展「RALLY WORLD～日本の挑戦車たち～ Part1 黎明期編」概要

- 期間 2019年9月12日(木)～12月9日(月)
- 協力 トヨタ博物館、日産自動車株式会社、マツダ株式会社、三菱自動車工業株式会社(敬称略・五十音順)
- 資料提供 株式会社カーグラフィック
- 場所 ホンダコレクションホール 3階中央エリア、3階北棟
- 時間 9:30～17:00 (曜日によって異なる)
- 料金 無料 (別途入場・駐車料金がかかります)
- URL <https://www.twinring.jp/collection-hall/event/>

※展示期間と内容は予告なく変更になる場合がございます。

株式会社モビリティランド

ツインリンクもてぎ
 東京オフィス

〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1
 〒107-0062 東京都港区南青山1-15-9 第45興和ビル9F

TEL(0285)64-0001
 TEL(03)5770-6430

URL <https://www.twinring.jp/>
 E-mail media@mobilityland.co.jp